

冷凍相場品情報

2009/11/2

(株) ヤグチ 冷蔵グループ

下記の通り冷凍相場品情報をご案内させていただきます。
ご査収の程、よろしくお願いいたします。

商品	相場動向
鶏もも正肉 BRZ	ブラジルからのオファー価格は依然高くきております。ただし、国内で出回っている価格により 国内相場が乱れ為替が変動しているため、引続き今後の動向に注意が必要です。
鶏もも角切 BRZ	正肉同様注意が必要です。 30/40サイズが若干品薄感がでてきております。
鶏むね正肉 国産	加工筋の引合いが急に強くなり、品薄感がでてきておりますので今後の動向には気をつけて下さい。
鶏もも正肉 国産	10月半ばからフレッシュの出荷が順調に推移し、商品が不足がちになる可能性が出てきております。 他の国産国手羽元・手羽先も同じような状況です。
HL/BT ネシア	大型は年末に向けて米国が買付けを増やしている為、今後は更に品薄・場合によっては欠品になる 可能性もございます。その他中型は強含み、41/50以下の小型は慢性的に品薄です。
ムキエビシーキングBT	「ぷりぷり」の供給が安定してきましたので、引続き宜しくお願い致します。 「アクアキング」は31/40サイズのみ、少量ですが入荷が再開致しました。
ムキエビシーKバナメイ	現地相場は徐々に上げてきております。ただ国内荷動きが悪いため、横這いで推移する見込みです。
尾付き伸ばしエビ	無頭殻付・ムキエビに比べ相場が安定しております。引続き販売促進をお願い致します。
帆立貝柱	特にL・Mサイズに海外の買い付けが強まっていたこと、原料の少なさから価格高騰、さらに 年末に向け欠品の恐れも出ており状況は最悪です。
紫ロールイカ	原料事情の悪化で、品薄状況が続いています。価格面も輸入品含め不漁の煽りを受け、上げ1本です。 特に5尾・6尾サイズが供給できない状態になっており、年末に向け欠品の恐れがあります。
ボイル帆立	M以下小型は秋に向け現物が少なくなってきました。 相場帯としては安く、現時点ではさほど動きはないですが、さらなる下落は可能性薄です。
カキ粒	本年は大型中心の見込みです。Mサイズについては品薄でシーズンを迎えそうです。 Lサイズについては潤沢な供給の見込のため本年はお取組みほど、お願い致します。
NZ 3品	原料価格は依然高水準ですが、政策的に値下げしました。
ポテト	新物原料価格は作付け面積減少と生産コストの上昇で依然高水準ですが、 政策的に値下げしております。
ほうれん草	収穫も順調で、大幅な変動はありません。
里芋	栽培面積の減少と天候悪化の影響で新物原料価格が高騰しているようです。 年末年始にかけて値上げになると思われます。
キヌサヤ	農薬問題でキヌサヤの生産工場も減っていて、かつ年1作で供給量にも 不安が残る事から、当面、新規店様への販売は出来ません。ご了承下さい。
枝豆	販売不振から中国の作付面積は大幅に減少しております。
国産かぼちゃ	天候悪化の影響で、20～30%の減産との情報が入っております。今後の動向にご注意下さい。
国産ほうれん草	九州産の新物が、天候不順で大幅に減産しました。（価格も上昇） 減量により、秋口から各社品薄が予想されます。